# ThreeBond

2004.08.20 株式会社スリーボンド

### 技術資料

### ThreeBond 1353

## 嫌気性封着剤嵌合用

#### 1. 概要

ThreeBond 1353 は、紫外線硬化性付与の嫌気性封着剤です。空気に触れている間は硬化せず、金属部品等の締結部に入ると急速に反応し重合硬化して、嵌合部の接着及びシールをします。また、少量のはみ出し部は加熱( $80^{\circ}$ 、1時間以上)によって、重合性オリゴマーが高分子化することによって固化(乾燥被膜状)し、他部材への流れ出しを防止することができます。

#### 2. 特長

中~高強度グレードです。

紫外線によりはみ出し部を硬化することができます。 (標準硬化条件  $30kJ/m^2$ ) 加熱によりはみ出し部を固化 (乾燥被膜状) することができます。 ( $80^{\circ}$ 、1 時間以上)

#### 3. 用途

金属部品嵌合部の接着

### 4. 性状

表-1 ThreeBond 1353 の性状

試験項目	単位	特性値	試験方法	備考
外観	_	青色	3TS-201-01	目視
粘度	mPa·s	650	3TS-210-01	BL No.3 20rpm
比重	_	1.11	3TS-213-02	$25^{\circ}\!\mathrm{C}$

- 1 -

#### 5. 特性

試験項目 単位 特性值 試験方法 備考 セットタイム 分 1.5 3TS-220-06 9.8N 発現時間 厚膜硬化性 3TS-222-01  $30kJ/m^2$ mm 3.2ガラス転移温度  $^{\circ}$ C DMS tan δ t° -7 93 3TS-501-04

表-2.1 ThreeBond 1353 の特性

表-2.2 ThreeBond 1353 の材質別強度(嵌合接着強さ)

試験項目	単位	特性値	試験方法	備考
24 時間 嵌合接着強さ	MPa	26	3TS-305-01	鉄(SS400/s45c)
		18		SUS304
		23		真鍮
		16		アルミニウム
		15		銅
		9		亜鉛クロメートメッキ

※強度測定試験片:接着面積 6Φ×15mm クリアランス 1/100mm

#### 6. 硬化曲線

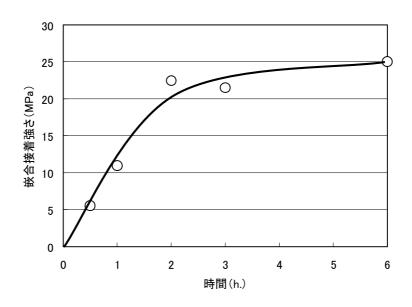


図-1 ThreeBond 1353 の硬化曲線

※実験条件: 嵌合用試験片(Fe)に ThreeBond 1353 を塗布し締め付け、25<sup> $\circ$ </sup> にて養生、 各時間に嵌合接着強さを測定する。

#### 7. 熱時強度

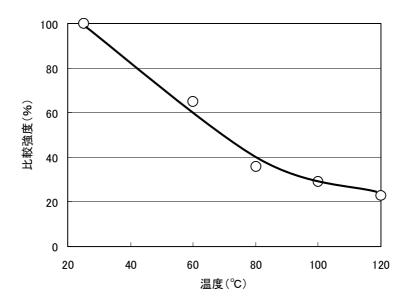


図-2 ThreeBond 1353 の熱時強度

※実験条件: 嵌合用試験片 (Fe) に ThreeBond 1353 を塗布し締め付け、25℃にて 24 時間養生し、各温度下にて嵌合接着強さを測定する。25℃での強度を 100 とした。

#### 8. 使用方法

- 1)塗布箇所の水分、油分、汚れなどを溶剤等で取り除いてください。
- 2) 適量塗布し、組み付けてください。
- 3) その他、樹脂の塗布・硬化方法については弊社営業技術員にご相談ください。

#### 9. 使用上の注意

- 1) 有害ですので、直接触れたり蒸気を吸ったりしないようにしてください。皮ふに付着した場合、炎症を起こすことがあります。皮ふに付着した場合は、直ちに布、紙などで拭き取りせっけん水で洗浄してください。目に入ったときは清水で15分くらい洗浄し、医師の診察を受けてください。
- 2)人体に異常があった時は取り扱いをやめ、医師の診察を受けてください。また、アレル ギー体質や肌が敏感な人は取り扱いを避けてください。
- 3) 有害成分を含むので、上水用、給湯用の配管には使用できません。成分が上水などに溶出しないように使用方法や用途が適切かどうか十分確認してください。
- 4) 商品を他の容器に移したり、使い残しを容器に戻したりしないようにしてください。
- 5) 材質によっては、本製品が悪影響 (クラック、腐食、溶解等) を与えることがあります。 あらかじめ使用箇所及び周辺箇所への影響を確認し、問題がある場合は使用しないでください。

- 3 -

- 6) 製品が固化するので/ズル等に金属製品は使用しないでください。
- 7)変質や異物混入を防ぐため、使用後はきちんと蓋をして保管してください。
- 8) 本商品は高温加熱により固化する可能性があります。あらかじめ使用温度においての流動性、硬化性を確認してご使用ください。
- 9) 危険有害性についての詳細な内容が必要な場合は製品安全データシート(MSDS)を参照 してください。

#### 10. 保管方法

- 1) 商品は光の当たらない-5~25℃の場所で保管してください。
- 2) 幼児、子供の手の届かないところで使用、保管してください。

#### 11. 廃棄方法

- 1) 有害なガスを発生することがありますので焼却しないでください。
- 2) 本商品の廃棄は専門的な知識がある処理業者に委託してください。

#### 12. 法規制

消防法:火気厳禁 第四類第三石油類 アクリレート系接着剤 危険等級Ⅲ

#### 13. 注意

## 工業用

(家庭用には使用しないでください)

本製品をご使用になる前に以下の販売条件をご承諾の上ご使用ください。

- ① 記載データ等の技術情報については、当社規定の試験方法による試験値でありますので 正確性と完全性についての絶対的な保証はいたしかねます。ご使用される方は、本製 品をご使用になる前に、用途、目的にかなっているかどうかを必ずご使用される方ご 自身でご判断いただき、それに伴う全ての責任と危険をご負担ください。保証の範囲 は明らかな不良品の交換のみとさせていただきます。
- ② 本製品の誤った取り扱いによる傷害または損害については責任を負いかねます。
- ③ 本書に記載されている以外の事項については契約書によらない限り責任を負いかねます。